

Produced to assure your safety.

CELLSTAR ASSURA

GPSソーラーレーダー探知機

AR-504FE

取扱説明書



ご購入のお客様へ

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に本書をよくお読みにになり、本製品を正しくお使いください。尚、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。初めてご使用になる場合には、付属のDCコードを使用して、累計で約8時間以上充電をしながらご使用ください。

本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。速度の出し過ぎに注意して走行してください。また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

仕様・定格

アンテナ	
GPS受信部	受信方式：16ch/Lレール受信 受信周波数：1575.42MHz
レーダー受信部	受信方式：ダブルサーパーヘテロダイナ方式 受信周波数：Xバンド、Kバンド
本体	
レシーバー部	受信方式：ダブルサーパーヘテロダイナ方式 受信周波数：350.1MHz帯 470MHz帯
ELディスプレイ	表示方式：フルカラー有機EL (96×64ドット、約65,000色) 電源電圧：内蔵バッテリー/DC3.6V、DCコード/DC12V 動作温度範囲：-10℃～+65℃ 本体サイズ：71(W)×110(D)×34(H)mm(突起物含まず)

* 改良等の為、本製品の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した古紙100%再生紙および大豆インクを使用しております。

PRINTED WITH SOYINK! R100

全国自動車用品工業会会員 http://www.cellstar.co.jp

Cellstar セルスター工業株式会社
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106
PP-D275M 2006.7

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される」内容です。
警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害等の発生の可能性が想定される」内容です。 *物の損傷とは、車両・家庭用家具等に属する拡大損害を示します。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

強制 この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。

禁止 この表示は、してはならない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。

注意 この表示は、気を付けていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

危険	警告
1 本製品はDC12V専用です。他の電圧での使用は故障の原因となりますので、絶対におやめください。	1 運転や視界の妨げにならない場所、又は自動車の周囲に「取り付け」してください。
2 走行中に本製品の操作や画面の注視をしないでください。 *交通事故の原因となります。	2 エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。 *エアバッグが作動した時、本体が飛び出され事故やケガの原因となります。また、配線が切れたらエアバッグが正常に動作しないことがあります。
3 万一、故障した場合は直ちに使用を中止してください。 *そのまま使用すると火災や故障の原因となります。	3 電源コードを傷つけたら、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが腐爛している場合は直ちに使用を中止してください。 *電圧やコードによる発熱の原因となります。
4 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。 *ペースメーカーなどの医療用電気機器に電磁干渉による影響を与える恐れがあります。	4 本製品は精密機器です。分解や改造は絶対に行わないでください。 *発熱、火災、ケガの原因となります。
5 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。 *発火して火災の原因となります。	5 ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。 *火災や感電、故障の原因となります。
6 水につけたり、水をかけたり、又、ぬれた手では絶対に操作しないでください。 *火災や感電、故障の原因となります。	

注意

1 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。 *感電や故障の原因となります。

2 本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

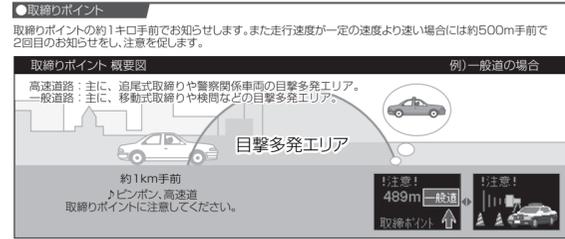
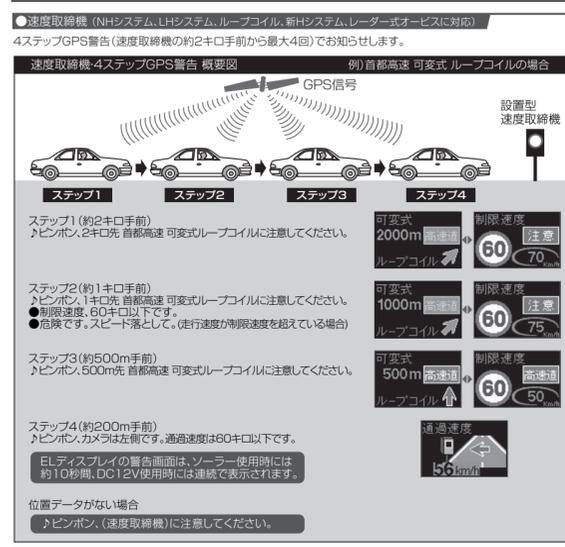
3 夏の炎天下、真冬の寒気ではできるだけ本製品を取り外してください。 *性能の劣化、本体の劣化を主な原因となります。

4 お取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS信号や各種無線、レーダーなどの受信が弱い場合があります。熱反射ガラスの受信の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。

5 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が鳴り続ける場合があります。

6 本製品を取り付けられない、いない状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに關して、弊社では一切の責任を負いかねます。

GPS警告動作例



使用上の注意

■本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出し過ぎには注意して走行してください。また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

■運転中に画面を長く注視しないようご注意ください。

■画面を長く見る必要がある場合は、自動車の運転中に操作をしないでください。交通事故の原因となります。操作は必ず安全な場所まで停止してから行ってください。

■また、運転中、画面を注視する必要は最小とさせていただきます。

■本製品は、GPS測位状態で登録記録データに基づき、またはレーダー波を受信する事で警告動作をおこないます。GPS測位していない状態、登録記録されていない地点、または各種受信ができない状態では警告動作をおこなうことができません。

■一部の車両において付属DCコードが、お車のシガーライターソケットの形状に合わない場合があります。

■車内でのTVの56chにチャンネルを設定している、本製品がGPS測位をできないことがあります。

■この故障や不具合は発生しませんが、本製品の保証と関係なく、受領しても、無償内容がない場合があります。

■一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信できない場合があります。

■無線受信機能について

●受信し内容が第三者に知られたり、その内容を窃用することは、電波法第五十九条などに罰則があります。

●受信電波がデジタル通信の場合は、音声聞くことができません。

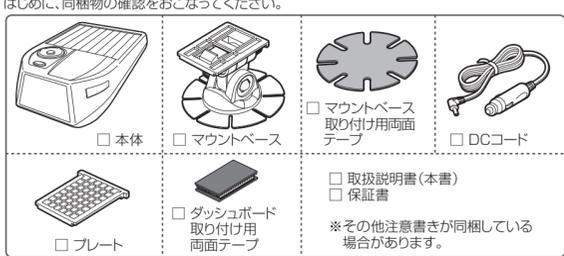
●受信しても、無償内容がない場合があります。

●一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信できない場合があります。

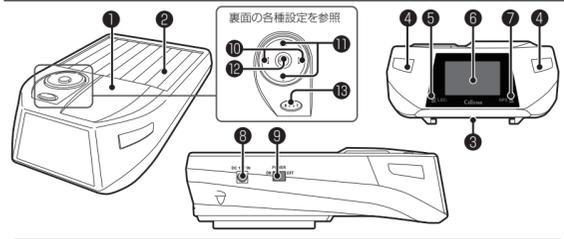
●各種無線は常に使用されていません。本製品での受信は、無線が使用され、電波が出ている場合に限ります。

●本製品は、車載の電磁波(オーディオ、ETC等)や、電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合があります。 *これは故障ではありません。

同梱品の確認



各部の名称と機能



1 GPSアンテナ(内蔵) GPS衛星からの信号を受信します。

2 ソーラーパネル 太陽光を受けて発電し、内蔵バッテリーに充電します。

3 レーダー 警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

4 ワーニングランプ(赤色) レーダー警告の際、レーダー波の強さを減速して表示します。

5 L.S.C.ランプ(緑・赤・橙色) 電波のON/OFF状態や、ハイブリッド型L.S.C.電波の強さを表示します。

6 ELディスプレイ レーダー受信時、各種警告画面を表示します。

7 GPSランプ(赤色) GPSの測位状態を表示します。

8 DC12Vソケット DCコードを接続し、DC12Vを本製品に入力します。

9 電源スイッチ 本製品の各種操作に使用します。

10 ENTボタン 本製品の各種操作の決定に使用します。

11 BESTボタン BESTセレクト機能の切り替えや設定チェックをするときに使用します。

■無線受信機能について

●受信し内容が第三者に知られたり、その内容を窃用することは、電波法第五十九条などに罰則があります。

●受信電波がデジタル通信の場合は、音声聞くことができません。

●受信しても、無償内容がない場合があります。

●一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信できない場合があります。

●各種無線は常に使用されていません。本製品での受信は、無線が使用され、電波が出ている場合に限ります。

●本製品は、車載の電磁波(オーディオ、ETC等)や、電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合があります。 *これは故障ではありません。

■無線受信機能について

●受信し内容が第三者に知られたり、その内容を窃用することは、電波法第五十九条などに罰則があります。

●受信電波がデジタル通信の場合は、音声聞くことができません。

●受信しても、無償内容がない場合があります。

●一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信できない場合があります。

●各種無線は常に使用されていません。本製品での受信は、無線が使用され、電波が出ている場合に限ります。

●本製品は、車載の電磁波(オーディオ、ETC等)や、電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合があります。 *これは故障ではありません。

■無線受信機能について

●受信し内容が第三者に知られたり、その内容を窃用することは、電波法第五十九条などに罰則があります。

●受信電波がデジタル通信の場合は、音声聞くことができません。

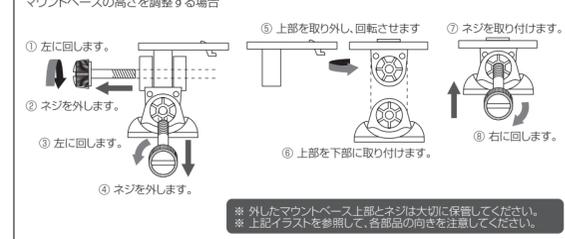
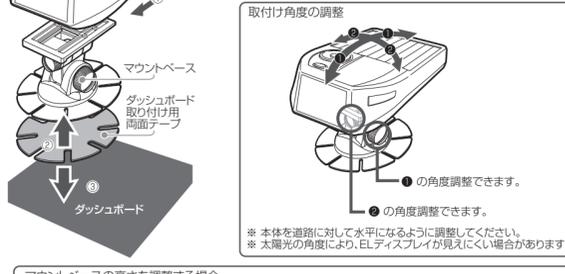
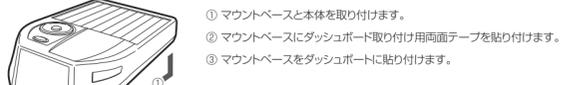
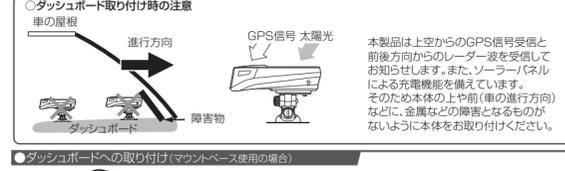
●受信しても、無償内容がない場合があります。

●一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信できない場合があります。

●各種無線は常に使用されていません。本製品での受信は、無線が使用され、電波が出ている場合に限ります。

●本製品は、車載の電磁波(オーディオ、ETC等)や、電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合があります。 *これは故障ではありません。

本体の取り付け方法



■制限速度切り替わりポイント

制限速度が切り替わる付近でお知らせします。また、制限速度よりも走行速度が速い場合は、ELディスプレイに「注意」を表示し、制限速度の切り替わりをお知らせした後に、「スピードに注意してください。」とボイスアシストします。

※標準モードに設定されている場合、制限速度が下がるポイントのみお知らせします。

■トンネル出口速度取締機

トンネルの出口付近に設置されている速度取締機をトンネル手前でお知らせします。

■新型取締機

信号無視を自動で取締ります。

250m 一般道 新形取締機

■取締りポイント

全国各地(高速道、一般道)での追従式取締り、移動式取締りや検問などがおこなわれていた目撃情報をもとに取締りがおこなわれている可能性の高いエリアを登録しています。

■駐車禁止エリア

本製品に登録されている駐車禁止エリアは、公表されている取締り活動が「ナビコン」および当社自調音機により登録したものです。したがって、駐車禁止の標識やその他の警察の設置場所、駐車禁止の指定場所などをお知らせしない場合があります。 *「エキストラ」に固定されます。

■オービス

レーダー波(マイクロ波)を走行車両に当て、走行速度を計測します。

724m 一般道 オービス

■LHシステム

速度計測をループコイル式でおこなない、道交車間をデジタルカメラで撮影する方式です。

801m 一般道 LHシステム

■道駅

全国の一般道に併設されている道の駅を登録しています。

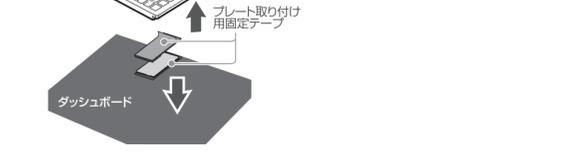
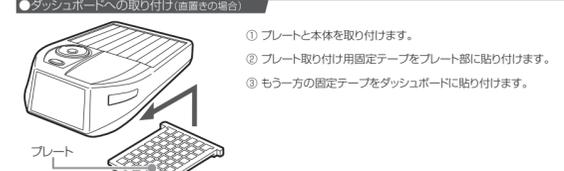
道の駅 一般道

■ハイウェイアシス

全国の高速道路に併設されているハイウェイアシスを登録しています。

ハイウェイアシス 一般道

本体の取り付け方法



* 本製品を長期使用せずに放置すると、内蔵バッテリーが空になってしまう場合があります。その場合、GPS測位の各種データは消去され、次回使用時、GPS測位に時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。

* 長期間ご使用にならない場合は、必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。

* 内蔵バッテリーには寿命があります。充電が十分にできなくなってきたり新しいものと交換してください。(使用状況にもよりますが目安は約3年です。)また、内蔵バッテリーの交換については、お買い上げの販売店または、最寄りのお客様相談センター、カスタマーサービスにご相談ください。

* プレートが黄色く変色してある、または特殊加工してある車種の場合、ソーラー充電効率が低下して内蔵バッテリーの消費が早くなります。

* 内蔵バッテリーの消費が激しいときは、DCコードのご使用をおすすめします。

* DCコードのシガーライタープラグ内部のヒューズが切れた場合は新しいヒューズ(1A)に交換してください。

* 一部の車種においては、DCコードのシガーライタープラグが合わない場合があります。

■充電方法

●DCコードでの充電方法

初めにお使いになる場合や、バッテリーの充電が必要な場合は、DCコードでの充電をおこなってください。DCコードのシガーライタープラグをお車のシガーライターソケットに接続してください。

お車のシガーライターソケット 電源スイッチ DC12Vソケット DCプラグ

●ソーラーパネルでの充電方法(補充充電)

ソーラーパネルに直接太陽光が当たるように取り付け位置を調整してください。

ソーラーパネルでの充電は、あくまで補助的な充電です。内蔵バッテリーの充電が必要な場合は、必ず付属のDCコードを使用して充電をおこなってください。

●注意

夜間、雨天量降雪時などの日は太陽光が弱いので、ソーラーパネルでの充電は、できません。特に、冬季の降雪期や悪天候が続く場合は、付属のDCコードを使用してください。

■要充電

<要充電>画面

内蔵バッテリー残量 [ELディスプレイ] ボイスアシスト

要充電※ [点滅] 「充電してください。危険です。」

DC12V入力中(使用可能状態) -

*この状態からDC12Vを入力すると、「ナビコン、GPSをサーチします。」とボイスでお知らせし、GPS測位をはじめます。内蔵バッテリーの残量が低下した場合は付属のDCコードを使用し、充電しながらご使用ください。

「ELディスプレイ」の「要充電」画面が点滅になると、各種設定や記録は消去されます。本製品を長期使用せずに放置する、内蔵バッテリーが空になってしまう場合があります。その場合、各種設定や記録は消去され、工場出荷時状態に戻る場合があります。

注意

